

2023 年度
創発的研究支援事業 年次報告書

研究担当者	北本祥
研究機関名	大阪大学
所属部署名	免疫学フロンティア研究センター 免疫微生物学教室
役職名	特任准教授
研究課題名	N : N の臓器連関が切り拓く難治性脾疾患医療の未来
研究実施期間	2023 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日

研究成果の概要

当該期間においては、研究計画書に従い、各研究課題の遂行に必要なマウスの導入や必要機材や試薬の調達を進め研究のセットアップ業務を行い研究環境の整備を行った。並行して、ルシフェラーゼ発現株など必要な遺伝子改変細菌株の樹立を行い、各種変異株のマウスを用いた生体内動態の解析を行った。その結果、特定口腔細菌の脾臓への臓器間移行を評価するための in vivo 評価系の確立が可能であることを確認できた。現時点では、実験系の最適化や得られた結果の再現性の確認/検証などを行う必要があるため、本年度は外部への論文や研究発表などの成果物としての対外的な発表は行っていない。一点留意すべき点としては、マウスの掛け合わせに関して多少の予定の遅れがあるが、想定の範囲内の遅れであり問題ではない。